

# CHEER

2011  
No.24

[ KGU 同窓会コミュニケーション誌 ] 京都学園大学同窓会

チアー【cheer】応援すること・喝采すること・激励すること・元気がよいこと・気分のよいこと・おいしいこと



それぞれの卒業後を追う1 **宮尾 典明**  
有限会社宮尾産業取締役

それぞれの卒業後を追う2 **寺阪 亮**  
株式会社山田製油勤務

卒業生リレーエッセイ  
徳村 欽也 / 周 海軍 / 日置 望

地元で頑張っています！

座談会 齊藤 一義 / 中村 正孝 / 小島 義秀 / 内山 隆夫学長

同窓会支部レポート

関東支部 / 滋賀県支部 / 東海支部 / 中国支部  
四国支部 / 北陸支部 / 九州支部 / バイオ環境学部支部

大学TOPICS

文科省支援事業「協育プログラム」 / 経営学部創立20周年  
純米酒「大槻並」完成 / 大学スタッフ紹介・石原 祐次事務局長  
退職のお知らせ

クラブ活動リポート

一部昇格！サッカー部 / 全国大会出場！硬式野球部  
3部A昇格！女子バスケットボール部 / 近畿一円オンエア！放送局  
冬茶会開催！茶道部 / 全国大会優勝！二輪部

2012年度入試概要 & OPEN CAMPUS

同窓会の広場

堀越新会長就任挨拶 / ベルカントOB会  
事業報告 / 同窓会からのお知らせ

それぞれの卒業後を追う 1

# 170年の伝統を受け継ぐ伝統的工芸品「熊野筆」、 繊細な職人技でメイクブラシづくりに挑む。

「熊野筆（くまのぶでん）」というブランド名を耳にされたことはあるだろうか。

広島市の東に位置する山間の町・安芸郡熊野町で生産されている筆の統「ブランド」で、毛筆・画筆・化粧筆ともに全国第1位、約80%という圧倒的なマーケットシェアを誇っている。

江戸時代末期から続くこの伝統的工芸品づくりに取り組んでいるのが宮尾典明さんである。



## 多くの友人に恵まれたのが一番の収穫 一つ釜の揚げ飯を分かち合った日々

「若いうちに一度は親元を離れ、社会勉強をするとともに、親の有難味を感じておいた方がいいだろう」と思い、環境が故郷と似通った京都学園大学に入りました」という宮尾さんの、大学での一番の収穫は友人に恵まれたことだと言います。

「入学間もない頃、先生がコンパを開いてくださったのをきっかけに次々と仲間が増え、楽しい4年間を過ごすことができました。毎日、今日は誰に会えるだろうと、大学に行くのが本当に楽しみでした。当時の仲間数人とは、今も年賀状のやり取りなどで連絡を取り合っています」

「下宿では、各地から集まってきている仲間と、共同の台所でわけの分からない料理をつくり、揚げ飯を食べたのを懐かしく思い出します。親にはできるだけ負担をかけたくなかったものだから、食生活はずいぶん節約したものです」

「そうは言ってもお腹は減る、だから食べることには執着しましたね。通学生のお

宅に何度かお邪魔してご馳走になったほか、アルバイトも夕食付きでお腹いっぱい食べさせてもらえる焼肉店にお世話になりました。

店のマスターの機嫌がよいと、焼肉をたっぷり食べさせてもらえるんです。あの時の幸福感は今も忘れられません」

## 一時サラリーマン生活を体験した後 家業の「熊野化粧筆」づくりに専念

「夏休み・春休みなどの長期休暇中はもちろん、実家に戻って仕事の手伝いをしました。いずれは家業を継ぐつもりでしたが、熱心に取り組みましたが、それ以上に食べる心配がなくなるのが何より有難かったですね」

「ゼミの大原先生には、就職のことでずいぶん面倒を見ていただきました。また、成績が割と良くて字がうまいということから、学長からも就職のことで連絡をいただきましたね。結局、



数年は『他人の飯』を食べた方がいいだろうと考え、広島教材販売会社に就職したのですが、数年勤めたところで父が目を悪くしたものですから、退職して家業に専念することになりました」

現在は弟の昌己さんとともに父親を支え、宮尾産業の経営全般に携わっている。

## 江戸時代からの技法を受け継ぎ トップシェアの伝統的工芸品に発展

「筆」の種類には書道用の毛筆、絵画用の画筆、女性の必需品である化粧筆などがあるが、いずれの生産量でも圧倒的なシェアを誇っているのが熊野町である。「熊野筆」は昭和50年に伝統的工芸品の指定を受け、現在、町内には120〜130もの業者が何らかの形で筆づくりに携わっている。

その歴史は約170年前にさかのぼる。農地が少なく、これといった産業もなかった安芸（広島県）の熊野では、農閑期になると農民の多くが収穫に出かけ、終わると奈良で筆や墨を仕入れて行商しながら帰るのを常としていた。やがて奈良や有



有限会社 宮尾産業  
<http://miyao-kumano.com/>

馬（兵庫県）の筆づくりの技法が伝えられ、村人たちの努力と情熱により、新しい産業として定着したのが「熊野筆」の始まりであると伝えられている。

その熊野町でも、数少ない化粧筆メーカーの一つが（有）宮尾産業である。「画筆や化粧筆が、本格的に造られるようになったのは戦後のことで、化粧筆の需要が伸び始めた昭和35年に、私の父がその専門メーカーとして創業しました。ちょうどその頃、おしゃれなメイクブラシにぴったりの素材として、加工しやすいアルミ製の金具が広く使われるようになったのも、需要を押し上げた。因と言えどしようね」

昭和48年には画筆も手がけるようになったが、メインはあくまでも化粧筆だ。「創業以来、主として手がけてきたのが化粧筆メーカーのメイクブラシです。メーカーが企画したサンプルをもとに生産し、問屋を通じて納品してきました」

## メイクブラシのブームに乗って オリジナルブランドMIYAOを発表

7〜8年前、ある有力メーカーがアメリカ



# 宮尾

MIYAO NORIAKI

# 典明

に本格的に進出。熟練の技でつくられる「熊野化粧筆」が、現地のメイクアップアーティストの間で高く評価されたことから、逆輸入される形で国内でもブームに火がついた。「これを機に、私たちも直販を手がけるようになり、2年前には化粧筆のオリジナルブランド MIYAO を発表して、ネット販売にも進出しました。お客さまの声も反映させながら、毎年新作も発表しています」

女性ならよくご存知だろうが、一口にメイクブラシと言っても、目的や用途に応じてその形状は多種多様である。

「その種類ごとに、使用する原毛も使い分けています。リス、山羊毛、ポニー、セーブルといった動物の毛のほか、さまざまに加工された合成繊維（PBT）も使っています。もちろん、肌ざわりや使い勝手のよさなど、使う立場に立つて考えることも大切です」

伝統の技に新技術を加えつつ、よりよい化粧筆を追求している宮尾さんは、地元消防団の分団長としても活躍中だ。

「筆の都・熊野町では、たくさんの方の観光客が訪れる筆まつりや、毎年春分の日に開催する筆の日フェアなど、さまざまなイベントを行って町おこしに努めています。皆さんも広島方面へ来られることがあれば、ぜひ一度立ち寄って、『熊野筆』のすばらしさに触れていただきたいですね」



## 宮尾 典明

有限会社宮尾産業取締役

**Profile** 広島県立熊野高校出身。昭和62年京都学園大学経済学部経済学科卒業後、(株)教育文化社に就職し、営業活動に従事。平成元年(有)宮尾産業に入社し、筆づくりに専念しつつ現在に至る。

### 同窓会プレゼントのお知らせ

熟練の技によって一本一本丁寧に仕上げられた、宮尾産業オリジナルメイクブラシを3名様にプレゼントします。ふるってご応募ください。

#### ●応募方法

「同窓会プレゼント希望」と明記のうえ、希望のプレゼント番号・住所・氏名・電話番号・卒業年・学部学科をもちろん記載し、CHEER24号のハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。

#### ●締め切り 平成23年8月31日(水)必着

#### ●応募先 京都学園大学同窓会事務局

E-mail: dousoukai@gakuendai.com FAX: 0771-29-2389

### 同窓生特別割引

同窓生の方に限り、宮尾産業オリジナルメイクブラシを通常価格の20%引きで販売いたします。メール、FAX、HPにてお申し込みください。ご注文の際は必ず「CHEER24号を見た」とご記入ください。なお、HPよりご購入の場合は一旦通常料金が表示されますが、料金を訂正して再度連絡をさせていただきます。  
(※平成23年9月30日迄)



- ① 洗顔ブラシ中・抗菌剤入り(PBT)／耐久性に優れ、洗顔中に臭いがない素材を使用
- ② チークブラシ(リス・ポニー)／柔らかい灰リスに腰のあるポニーを混毛して弾力性をアップ
- ③ ドーム型携帯リップブラシ(セーブル)／美しいバイオレットのプロ仕様リップブラシ

#### ●ご注文先 (有)宮尾産業

E-mail: info@miyao-kumano.com  
TEL: 082-854-0337 FAX: 082-854-2901  
HP: http://www.miyao-kumano.com/

# 野球で培った「出会い」の精神をベースに 地元で働き、地域活性化に貢献する喜び

一滴一滴に心をこめて、熟練の職人技で搾り出す黄金色のごま油。手づくりだからこそ実現できる豊かな味と香りが多くの人々をうならせる。そのごま油づくりと原料となるごま栽培の技の修得に励む寺阪さんは、地元・胡麻をこよなく愛し、地域活性化への夢を膨らませている。



## ごま本来の味と香りにこだわった ごま油の手搾り技法の修業に励む

JR園部駅からローカル線で4駅目、その名も胡麻(ごま)でごま油を製造しているのが、寺阪さんの勤務する(株)山田製油である。

「ごま油の生命は、ごまの風味を活かした豊かな味と香りにあります。その味と香りにとことんこだわって、添加物などを一切使わずに、昔ながらの手搾りの技法で一本一本でいねいに造り上げています」

「その日の気温や湿度によって、微妙に炒り加減を変える必要があるし、炒る時間が1分違っても風味が変わるほどデリケートなんです。また、夏場は炒り加減を浅くし、あつさり仕上げるといった配慮も必要なんです」と語る寺阪さん。入社7年目を迎えたが、一人前と呼ばれるにはまだまだ修業が必要だという。

## 地元農家と提携しごま栽培にも挑戦 若者にも魅力的な地域活性化が目標

ごまの油脂成分は約50%、つまり原料の半分がごま油になる理屈だが、一番搾りにこだわる山田製油は27%。「サラダや冷や奴



香りに特色があり、用途によってうまく使い分けることが大切だ。

「近年は地元の休耕田などを利用し、農家と提携してごまの栽培に乗り出しています。私も徳之島に向いてノウハウを学んできました。現在、地元農家30軒の協力を得てごま栽培に取り組んでおり、今秋には600kgの収穫を見込んでいます」

「地元で働かせてもらっているからには、何らかの形で地元へ貢献したいと思っています。ここでも高齢化が進んでいますので、さまざまな活動を通じて地域社会の活性化を図り、胡麻を若い人たちが魅力を感じるような町にしていきたいですね」



などにかけて、生で食べるのがお薦めです」というほど味と香りに自信を持っている。

ごまの産地はミヤンマー、トルコ、グアテマラ、それに徳之島や長崎とさまざまです、それぞれに味・

# 寺 阪 亮

TERASAKA RYO



Profile 京都府立亀岡高校出身。平成16年京都学園大学人間文化学部人間関係学科卒業後、神戸の医療機器販売会社に入社し医療機関対象の営業に従事。平成17年地元に戻り(株)山田製油に入社、手搾りごま油の製造に従事し現在に至る。

## 準硬式野球部一筋だった大学時代 当時の仲間とは今も年に数回は交流

進学の際、地元を大切にしている寺阪さんが選んだのはもちろん京都学園大学だった。

「大学では、自分たちが立ち上げた準硬式野球部一筋という感じでしたね。最初は野球を楽しもうと軽い気持ちでスタートしたのですが、だんだん本気ムードが高まって京滋リーグに加盟し、3年目には遂に優勝することができました」

「その時の仲間を中心に、今も年に数回家族ぐるみで集まって、旧交を温めながらバーベキューを楽しんでいます。また、高校のOBが集まってチームをつくり、現在も毎週日曜日に野球を楽しんでいます」

「これからも『出会い』を自身のテーマとして、同窓会のイベントなどにもできるだけ出席していきたいと思っています。また、新しくできたバイオ環境学部と提携することによって、ごま栽培など何かの面で業務につながるようなヒントが見つかるといいですね」



# 卒業生



# リレーエッセイ

卒業後はそれぞれが違った道に進み、離ればなれに暮らしていても、大学でもと過ごした仲間たちとの友情や思い出が消えることはありません。前号で紹介いただいた3名の同窓生に、学生時代の思い出や卒業後の現況を綴ったエッセイを寄せていただきました。

## 徳村 欽也

平成4年 経済学部経済学科卒業



知り合いもおらず、不安だらけでスタートした学生生活でしたが、すぐに沢山の友人ができました。大学以外でも多くの人たちと知り合い、多くのことを学び、そして楽しく過ごすことができた、あつという間の4年間でした。

卒業後は地元の金融機関に勤めており、地域社会の繁栄に微力ながら貢献したいと考えつつ、日々を過ごしております。本誌等で学校の現在の情報を目にする、自分たちが通っていた頃とはずいぶん様変わりしていることに驚かされ、久しぶりに訪れてみたくなりします。そして、懐かしい友人たちやお世話になった方々にも再会したいと思っております。



休日は趣味の野球でストレス解消。現在は選手兼監督として活躍(?)中。背中を向けている10番が本人。

次は…

富田 勝也さん

(平成4年経済学部経済学科卒業)を紹介します！

## 周 海軍

平成10年 法学部法学科卒業



大学での生活はかけがえのない思い出です。私は留学生ということもあり、日本に来たばかりのころは右も左もわからず、ずいぶん苦労しました。そんなときに出会った仲間たちと助け合い、切磋琢磨して過ごしたことを昨日のように覚えています。

当時は学費も生活費も自分で稼がなければならなかったため、学食には大いに助けてもらいました。あまりにも印象が深いため、昨年も友人と食べに行っただけです。今では結婚し、大学時代の友人とぶれず(株)という会社を経営しています。学生時代に培ったバイタリティと仲間たちのアドバイスを活かしながら、諦めない精神で妻と子どもたちのために汗をかく毎日です。



娘の小学校の入学式に家族そろって撮った記念写真です。

次は…

項 麗萍(浅田 悠里)さん

(平成9年経済学部経済学科卒業)を紹介します！

## 日置 望(現・遠藤)

平成16年 人間文化学部文化コミュニケーション学科卒業



最後の年に何か残したいと考え、いつも一緒にいた仲間達と龍尾祭に出店しました。計画を練り、当日朝早くから集まった甲斐あつてコロッケ屋さんは大成功。その時のピテオは一生の宝物です。

卒業後は百貨店でジュエリー販売を5年半続け、妊娠出産を機に退職、現在は子育てに専念しています。子を産んで母になり、育てることで自身も成長できる、今はその喜びを噛み締めながら毎日を過ごしています。学生時代の仲間とは、仕事の悩みやママ同士の相談などがある時に連絡を取り合っています。また皆で集まれる日を楽しみに頑張りたいと思います。



1歳になった娘と2歳になったフレンチブルドッグ。仲良く2ショットです。

次は…

上田 奈都子(現・柳井)さん

(平成16年人間文化学部文化コミュニケーション学科卒業)を紹介します！



地元で頑張っています!

# 座談会

## 地元・亀岡の好環境を存分に活かし、地域とともに新しい大学街づくりを推進。

本年1月23日に行われた亀岡市議会議員選挙に、京都学園大学の同窓生3名が立候補し、見事に全員当選を果たした。その3名の方々に多忙な公務の合間を縫ってお集まり願ひ、大学と地域のかかわりをメインテーマに、内山学長を囲んで大いに語り合ってもらった。

**開学間もない新しいキャンパスで友人に恵まれ楽しく過ごした4年間**

**司会** まず、学生時代の思い出をお話しいただけますか。

**中村** 開学後、ちょうど4学年がそろつた年に入学しました。京商出身(京都商業高校・現 京都学園高校)なので同期にも先輩にも見知つた人が多く、友人に恵まれた本当に楽しい4年間でした。授業料をまかなうためアルバイトに励んだので、クラブ活動はしませんでした。

**齊藤** 情報処理が学べて資格も取れる、それが魅力で学園大を選びました。花園高校へ通つていたので、山陰線仲間の顔見知りがたくさんいましたね。当時はボウリングの最盛期で、亀岡市内に2つあったボウリング場よく行ったものですよ。

**小島** 先輩の努力もあつて、私が入学した頃は就職率がよかったですね。また、地元の大学なので、どこへ行つても学生に会えて情報交換ができました。最近は若者の姿が少ないように思いますね。

**学長** 学生の半数弱は亀岡市内に住んでいるのですがね。学生街といえばジャン荘や喫茶店が軒を連ね、多くの学生でにぎわうイメージがありますが、その意味では亀岡は「らしくない街」といえますね。

**中村** 今の若者は麻雀はもちろん、喫茶店にもあまり行かないでしょうね。

**小島** 大学生になったらクルマを持つのが夢だったのですが、最近ではクルマもあまり欲しがらないようですね。

**齊藤** どの大学でも悩んでいる少子化

も、一つの原因と言えるでしょうね。

**伝統的な実学志向の学術成果を地域振興や産業活性化に活かす**

**中村** 議員になつて改めて市内を見渡すと、道路では京都縦貫自動車道ができ、JRが複線化するなど着実に発展しているのに、それがどうも経済効果にうまく結びついていないんじゃないですか。たとえば加塚の交差点から大学までの街並みは、驚いたことに昔と何も変わっていませんからね。



**齊藤** 経済・産業の活性化を図るためには、大学の力を借りるのも一つの方法でしょう。市内には休耕田や後継者がいなくて放置されている農地がたくさんある。これをバイオ環境学部の研究や実践のために、積極的に提供すればいいと思いますよ。

**学長** 実は畑を借りて、バイオ環境学部の授業に活かす試みはすでに始めています。机上の学習だけではなく、地域での体験学習を通して、新しい形の大学街づくりに取り組んでいきたいですね。

**小島** この辺りは穀倉地帯ですからね。バイオをうまく活用して、農業の発展に結びつけられるといいですね。

**学長** バイオといっても、本学は総合大学の中の二つですからね。もともとは京商の実学志向に基づく経済学系の大学なので、もつといろんな面で地域と連携できるので



学長・内山 隆夫

昭和23年浜松市生まれ、神戸大学博士(経済学)久留米大学教授を経て、平成3年京都学園大学経済学部教授、平成22年4月学長に就任。



齊藤 一義

京都府・私立花園高校出身。昭和50年経済学部経済学科卒業会社員生活を経て、平成23年の亀岡市議会議員選挙で初当選。



中村 正孝

京都府・私立京都商業高校出身。昭和51年経済学部経済学科卒業信用金庫勤務、衆議院議員秘書を経て、平成23年の亀岡市議会議員選挙で初当選。同窓会理事。



小島 義秀

京都府・私立京都商業高校出身。昭和61年経済学部経済学科卒業地元農協勤務を経て、平成19年の亀岡市議会議員選挙で初当選。現在2期目。



司会・竹内 博士

山口県立新南陽高校出身。平成16年人間関係学部文化コミュニケーション学科卒業(株)亀岡市民新聞社入社、平成20年編集長に就任現在に至る。同窓会理事。

はないでしょうか。  
**齊藤** 経済・経営学は本質的に社会で役立つ学問ですが、なかでもマーケティング力は企業が必要とする資質ですからね。  
**学長** そうした授業はもちろん、インターンシップや社会体験の機会を増やすなど、地域との連携を深めながら、本学の教育目標である「人間力の育成」を社会が必要とする基礎力として具体的に提示し、その育成に努めているところです。  
**市民が開かれた地元大学を目指し 毎日がオープンキャンパス**  
**司会** 近年は地域と連携した動きがずいぶん多いように思いますね。  
**学長** 清酒づくり、イカダの復元、アユモドキの研究、それに亀岡祭の銚子のデータ化や銚子の上のお囃子など、学術・文化さまざまな分野で活動しています。亀岡は生き

た教材が多いのが魅力ですね。  
**小島** 豊かな自然に恵まれてるうえに、古くから継承している伝統文化も盛んですからね。幼稚園や小中学校での活動も含め、後輩たちがいろんなところで活躍しているのを見るのは嬉しいものですよ。  
**中村** 地元の大学なんだから、もともと市民に開放してもらいたいんですね。市民の意識が高まれば、子どもたちをぜひ学園大に入れたいと思う人たちが、もともと増えるようになるんじゃないですか。  
**学長** 先日もある町会の皆さんが見学に来られ、学食も利用していただきました。



市民の皆さんには、毎日がオープンキャンパスのつもりで開放していきたいと思っております。ご子息やお孫さんに本学の良さを大いに語ってもらいたいですね。  
**小島** 実際に学内を見、周辺の環境や雰囲気を見ると親は安心しますよね。  
**中村** そもそも学長と直接話しができる大学なんて、他にはあまりないでしょう。  
**学長** 確かに学生と教職員の距離が近くて、手づくり感があると思いますね。  
**同窓生の力を活用するともに 亀岡の魅力为全国各地に発信**  
**司会** 同窓会の役割についてはどのようにお考えでしょうか。  
**学長** 同窓会初期の方々は、そろそろ定年を迎える年代にさしかかっています。将来に少なからぬ不安をかかえている今の学生たちに、その40年間のプロセスと、40年後にはこうなるんだという姿を見せてやっていただきたいですね。

ることによって、学生に故郷のよさをもっと知ってもらいたいと思いますね。  
**小島** そういう亀岡の魅力を、もって積極的に全国へ発信する必要がありますね。  
**齊藤** ジャン荘も喫茶店もない大学街である亀岡は、旅行で言えば滞在型ではなく日帰り型だと思っんです。それでいて背景に山があり、前面には肥沃な田園風景が広がる、とても恵まれた環境ですからね。  
**学長** 亀岡がどこかを全国の人に知ってもらい、学生にはもともと地元を愛着を持ってもらいたいと思い、亀岡市と協力してさまざまな事を企画していきたいと考えています。  
**齊藤** OBとしてできる限り協力しますので、何でもおっしゃってください。  
**学長** よろしくご協力をお願いします。



# 会った瞬間に学生時代へタイムスリップ！ 全国各地で支部総会・懇親会を盛大に開催

支部  
レポート

第8目を迎えた滋賀県支部を筆頭に、今年度も各地で支部総会・懇親会が盛大に開催されました。母校から教授を招いて講演会を行ったり、歴史遺産などを見学したりと研修会を同時開催するのが最近の傾向。同窓生の皆さんはぜひ支部活動に参加し、久しぶりに学生時代に戻って世代を超えた交流を楽しんでください。

## 関東支部 卒業生の集い

平成 22 年 7 月 10 日(土)



出席者氏名／国広 富之、三遊亭京楽、濱崎 秀美、戸田 脩司、楠 滋夫、堀江 治、西田 雅弘、野村 剛、佐藤 慶一、鈴木 哲夫、大城戸 雅視、森谷 冬樹、真継 弘明、杉田 好文、瀬尾 香苗、高橋 渉、原田 保夫、佐野 泰和、田中 宏尚、今村 良孝、木村 昭喜、横山 将、窪嶋 聡、若田部 賢、東島 静、森田 康弘、伊藤 康朗、大神 光生 (順不同、敬称略)



国広富之さん、三遊亭京楽さんによるトークショー

23号でもお知らせしましたように、関東支部の設立に向けた関東地区卒業生の集いを、東京の芝パークホテル「牡丹の間」において開催しました。浅野同窓会長、内山学長にご挨拶をいただいた後、今回のメインイベントとして、本学の卒業生である国広富之さんと三遊亭京楽さんによるミニトークショーが行われ、学生時代の貴重なお話を聞くことができました。また、卒業生の野村格さんによる三味線演奏に続き、大学からのさまざまな情報紹介があり、卒業後一度も大学を訪れていない人たちにとっては、最近の状況を



三味線演奏を披露してくれた野村格さん

**国広富之さんや三遊亭京楽さんも参加  
設立総会に向けた活動をスタート！**

知る絶好の機会となりました。9月10日(土)、東京ガーデンパレスにて開催される関東支部設立総会まであとわずか。出席者の誰もが支部設立に向けた本格的な活動のスタートを心待ちにしていることでしょう。

## 滋賀県支部 第8回総会

平成 23 年 5 月 28 日(土)

今回の支部総会は地元滋賀県を離れ、大学施設の見学も兼ねて京都の中心地にある京町家キャンパスで実施しました。当日はあいにくの雨でしたが、足元の悪いなか20名が参加しての総会となりました。まず馬場支部長が挨拶。京町家キャンパス「新柳居の事務を担当しておられる林さんに、各教室などの施設を案内していただいた後、キャリアサポートセンターの藤塚事務長から、「最新就職情報及び求人のお願い」と題するお話がありました。



出席者氏名／吉川 孝二、秋野 義典、馬場 善和、澁江 敦、鳥居 彦宏、吉仲 和夫、武村 薫、宮川 聡、増井 玲 (順不同、敬称略)

記念講演は現代人類学が専門で、同窓会常任理事でもある永田貴聖さんに、「日本人らしい日本の変化」という演題でミニ講演を行いました。京町家キャンパスでの総会・講演会を終えました。懇親会は少しばかり場所を移動し、卒業生が経営する京町家風居酒屋の「地蔵」で実施。堀越同窓会会長の乾杯の音頭で始まり、終始なごやかな雰囲気で行われ、最後は次回の開催を約束し、記念撮影でお開きとなりました。



永田貴聖氏による講演会



2008年にオープンした京町屋キャンパス

**京町家キャンパスで総会&講演会を実施  
懇親会も京町家風居酒屋と京づくしの趣向**



出席者氏名／小林 滋弘、渡邊 周二、猿見田 隆宏、柴田 康徳、中村 淳二、松浦 康之、北川 資雄、中野 昌明、仁科 達哉、赤坂 直哉 (順不同、敬称略)



名古屋市中区のホテル&ホール「オーズプラザ」において、総会・懇親会&会員研修会を開催しました。まず会員研修会として、バイオ環境学部の原雄一教授に『京町家キャンパスから銀閣寺まで、京都の水辺とその歴史を訪ねて』とする講演を行っていただきました。次いで総会に移り、渡邊周二副支部長、内山学長からご挨拶をいただいた後、平成21年度事業・収支決算報告、平成22年度事業・収支予算案を審議し、すべて満場一致で承認されました。懇親会に先立ち、田中宏明経営学部長に『京都学園大学最新情報〜大学生の就業力育成支援事業選択を中心に〜』と題してお話しいた

たあと、キャリアサポートセンター長の西藤二郎経済学部教授ご発声で懇親会がスタート。同窓会名誉顧問・米田貞一郎先生の102歳とは思えないお元気なビデオレターや、同窓会常任理事で亀岡市民新聞の編集長でもある竹内博士さんによる、最近の大学の様子を取材したビデオ上映などを交えて、大いに懇親を深めました。最後は参加者全員で大学歌を斉唱した後、京都学園大学のますますの発展への願いを込めた「学園締め」で締めくくりました。なお、今回は同じ会場で「教育・就職相談会」と「受験生相談会」も同時開催されました。

**有意義で盛りだくさんなプログラムを堪能  
教育・就職&受験生相談会も同会場で開催**



出席者氏名／久世 善春、住吉 眞一、部谷 京子、木島 慎一、長見 隆、前田 浩二、西川 哲也、田坂 美保子、大森 政男 (順不同、敬称略)



今回の中国支部の集いは、バイオ環境学部バイオサイエンス学科の加藤暢夫教授による講演で幕を開けました。演題は「暮らしと産業を支える生物多様性」。微生物の多彩な活躍ぶりを中心に、アツと驚くミクロの世界を興味深く講義していただきました。総会に移り、まず久世支部長が「支部会員数が100名を超え、この総会を機にさらなる発展を」と挨拶。続いて内山隆夫学長が京都学園大学の近況について述べられたあと、「教育から協育へ。社会が求める人になる」という独自のプログラムが、文部科学省の「平成22年度大学生の就業力育成支援事業」に採択されたとの報告がありました。同窓会事務局の田中一朗常任理事から、各支部組織の状況などについて報告があ

った後、議案の審議に入り、すべてが全会一致で採択されました。いよいよ懇親会に移り、冒頭、学生部長の藤川義雄経営学部教授が、京都学園大学最新情報の提供を兼ねて来賓挨拶。キャリアサポートセンター長の西藤二郎経済学部教授による乾杯の発声で、一気に交流の輪が広がりました。初めて参加された1期生を囲んで開学当初の苦労話に花が咲き、亀岡最新情報ビデオで最近の大学&亀岡の話題で盛り上がるなど、アルコール量が増すほどに楽しさも急加速。最後は自己紹介、記念撮影、大学歌斉唱、万歳三唱と進み、誰もが後ろ髪を引かれる思いで会場を後にしました。

**バイオサイエンスの講義で脳細胞を刺激！  
1期生も参加して大いに広がった交流の輪**



出席者氏名／宮川 雅敬、清水 浩子、小沢 茂美、鈴木 篤子、部谷 京子、岸本 達士、久保 清、久光 功三、上枝 史朗、小田 善一、田中 松実、植條 敬介、長谷部 芳利男、石津 大輔、中 雅俊、森野 貴之、島本 知佳、竹内 孝治（順不同、敬称略）



坂の上の雲ミュージアムと松山城を見学  
行楽日和をたっぷり楽しんだ秋の一日

JR松山駅をスタートした一行がまず向かったのが、司馬遼太郎の『坂の上の雲』をテーマにした坂の上の雲ミュージアム。壮大な明治ロマンに浸ったあとは松山城を訪れ、松山市内から瀬戸内伊予灘を望む天守閣からの眺望に酔いしれました。昼食会場の「壺々炉（こころ）大街道店」で新鮮な鯛めしに舌つづみを打ったあと、総会・懇親会場のミレニアホテル松山に到着。宮川支部長、浅野同窓会長の挨拶に続いて議案の審議に入り、すべて承認されました。総会後は、キャリアサポートセンター長の西藤二郎経済学部教授より、文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」に採択された取り組みについて報告があり、同窓会名譽顧問の米田貞一郎先生のビデオレター、亀岡市民新聞社の竹内博士編集長による近況ビデオも披露されました。午前中の会員研修会で時間を共有した会員の皆さんは、すっかり意気投合して終始和やかに盛り上がった懇親会となりました。



出席者氏名／山野下 義紀、笹山 正康、山崎 幸則、清水 秀文、土村 望、干場 健太郎、佐野 春雄、岡本 真、岡田 敏郎、浦野 俊二、橋本 直樹（順不同、敬称略）



山本淳子教授

古典の世界に浸った初の「学術文化講演会」  
学長をはじめ教員も交えて和やかに交流

3年連続して金沢都ホテル「能登の間」で開催した第3回総会は、初の試みである「学術文化講演会」で幕を開けました。金沢市のご出身で、人間文化学部歴史民俗・日本語日本文化学科の山本淳子教授を講師に迎え、「誰も教えてくれなかった『源氏物語』の本当の面白さ」と題して、古典の世界を丁寧に分かりやすく解説していただきました。続いて総会に入り、山野下義紀支部長および内山隆夫学長からご挨拶をいただいたあと、議案を審議してすべて承認されました。懇親会では、リエゾンセンター長の深見治一パイオニア学部教授のご挨拶に続き、キャリアサポートセンター長の西藤二郎経済学部教授の発声で乾杯。新潟から駆け付けた会員も含め和やかにスタートしました。同窓会名譽顧問の米田貞一郎先生から届けられたビデオレター、亀岡市民新聞社の竹内博士編集長が大学の近況を撮影したビデオの上映、参加者全員の自己紹介など、盛りだくさんのプログラムで大いに盛り上がりました。最後は記念撮影、大学歌斉唱、四国支部の久保清幹事発案による「学園締め」で締めくくり、来年の開催を誓い合つて名残を惜しみながら帰路につきました。



出席者氏名／豊福 祥人、平嶋 智晃、山之内 眞、武田 和美、坂井 達次郎、松本千秋、三原 崇（順不同、敬称略）



## 鹿児島市内半日観光で参加者全員が意気投合 一段とリラックスして盛り上がった懇親会

前号でも紹介したように、総会に先立ち会員研修会として鹿児島市内半日観光を実施しました。鹿児島中央駅から貸し切りバスで出発。あいにくの雨でしたが、19代藩主・島津光久の別邸「仙巖園」を皮切りに尚古集成館、薩摩切子のギャラリー、鹿児島名物のかるかんや薩摩焼酎の工場見学と、大いに見聞を広める有意義な研修会となりました。このあと懇親会・懇親会の会場となるブルーウエーブイン鹿児島島に到着。豊福祥人支部長、堀越直機同窓会副会長の挨拶のあと議案審議に

入り、すべて全会一致で承認され総会は無事終了しました。休憩後、会員交流懇親会に移り、まず内山隆夫学長が大学の近況を報告、続いて大西昭生経営学部教授がサッカー部の活躍ぶりを披露したあと乾杯のご発声をいただき、会場一体となった交流が始まりました。亀岡市民新聞社の竹内博士編集長によるビデオ上映もあり、和やかに進行。参加者一同、今後の発展への新たな決意を胸に散会しました。

## 平成23年度 同窓会支部総会のお知らせ

同窓会支部総会を下記の日程で開催いたします。支部総会のあとは懇親会やイベントなどを実施予定。懐かしい先生や同窓生たちと交流する機会となりますので、お気軽にご参加ください。

### 関東支部設立総会

日程 平成23年9月10日(土)  
場所 東京ガーデンパレス

### 九州支部第7回総会

日程 平成23年11月12日(土)  
場所 チサンホテル熊本(熊本市)  
内容 会員研修、総会、親睦会

### 北陸支部第4回総会

日程 平成23年11月19日(土)  
場所 加賀屋宝生亭(石川県加賀市)  
内容 大学教員による文化学術講演会、総会、懇親会

### 東海支部第6回総会

日程 平成23年11月20日(日)  
場所 静岡グランドホテル中島屋(静岡市)  
内容 大学教員による文化学術講演会、総会、懇親会

お問合せ先  
京都学園大学同窓会事務局  
TEL: 0771-29-2374 (直) FAX: 0771-29-2389  
E-mail: dousokai@gakuendai.com

## バイオ環境学部支部 第2回総会 平成23年3月19日(土)

### 平成22年度卒業式終了後に総会を開催 同窓生と卒業生が交流を図る機会に!

平成22年3月、第1期卒業生時に設立されたバイオ環境学部同窓会。第2回総会には、第1期生30名と第2期卒業生ほぼ全員が参加しました。大石康正代表幹事、金川学部長の挨拶に続いて事務連絡を行ったあとは、卒業生の歓送会を実施。在学生が準備した豚汁や炊き込みご飯、おでん、たこ焼きに舌鼓を打ちながら、大いに盛り上がりました。今後各地域支部と同様、同窓会本部と情報交換を行いながら同窓生同士の交流を図り、在学生への就職・研究活動支援を積極的に展開していく予定です。



※ 同窓会理事の役職名は総会開催時のものです。

# 大学トピックス TOPICS

5学部にわたる教育研究基盤を確立し、「生活を科学する文理融合大学」として発展する京都学園大学は、新たな話題を提供しつつ進化を続けています。最近のいくつかのトピックスを通じて、その進化ぶりをご理解いただきたいと思います。

## TOPIC

01

### ■ 本学の「協育プログラム」が文科省の支援事業に採択

#### ■ 文科省の支援事業に採択

本学の就業力育成プログラムが、文部科学省の平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」に採択されました。これは「入学から卒業までの間を通じた全学的かつ体系的な指導を行い、学生の社会的・職業的自立が図られるよう、大学の教育改革の取組を支援する」というもので、応募申請総数441校の中から採択されました。

本学は地域・社会の関係性の中で育まれる大学教育を「協育」と捉え、学生の成長過程を常に把握して実践的な学びを展開いたします。



#### ■ 「協育プログラム」の概要

本学の教育目標である「人間力の育成」を実現するため、本学が掲げる「基礎力」であるコミュニケーション力・協働力・適応性・行動力・課題発見力・論理的思考力の6つの能力を正課内外で身につけられる教務改革を実行し、「成長確認型人材」「協育」プログラムの展開を目指します。

#### ■ これまでの取り組み内容

① 企業の人材ニーズ調査、② 将来について考えるきっかけとなる授業「私の人生設計」の開講、③ 学生が自ら成長度合いを確認できるポートフォリオの作成、④ 計画的・体系的なプログラムの実践を目指したカリキュラムマトリックスの作成、⑤ 地域との連携による問題解決型インターンシップの実施、⑥ 就業力育成の教授法の研究などを行うFD・SD研修会の実施、⑦ 第三者による評価委員会の設置など、総合的な取り組みを行っています。

## TOPIC

02

### ■ 経営学部創立20周年を迎えました

2011年度、経営学部が創立されて20周年を迎えました。創立20周年を記念して、講演やシンポジウム等さまざまな記念事業を計画しております。詳細は後日、学部ホームページに掲載いたしますのでぜひご覧ください。

[http://www.kyotogakuen.ac.jp/~o\\_busi/](http://www.kyotogakuen.ac.jp/~o_busi/)

## TOPIC

03

### ■ 農家・酒造家・大学のコラボで純米酒が完成

#### ■ 好評の純米酒「大槻並」

前号でお知らせしましたように、大学構内の実習農地と亀岡市西別院町大槻並の農地と学内の水田で、バイオ環境学部の学生たちが地元農家の指導を受けながら栽培してきた酒米「山田錦」が無事に生育し、昨秋、約640キロの米を収穫



することができました。12月上旬、創業129年を誇る地元亀岡の丹山酒造の協力を得て醸造を開始。酒造家の指導のもと、学生たちも洗米、蒸し米、製麹などの作業に従事し、今年1月下旬には搾り作業にも取り組みました。こうして地元農家の「米づくりの知恵」、丹山酒造の「酒づくりの知恵」、大学の「学問の知恵」を結集した純米酒「大槻並(おおつくなみ)」が完成。2月17日に販売を開始したところ好評で完売しました。今年も既に、3倍の山田錦を植え付けました。お酒の種類も増える予定です。

#### ■ 酒粕を商品化した「花麹飴」

「大槻並」を搾ったあとの酒粕を、新しい商品づくりに生かせないかと知恵を絞った結果、お酒が飲めない人にも気軽に味わってもらえる飴に加工することになりました。三重県伊勢市のキャンディメーカーに協力を要請、酒粕に「大槻並」を加えることよって、甘い口当たりの中にも純米酒の風味が漂う豊かな味に仕上がりました。これを「花麹飴(はなこうじあめ)」と名づけ、一袋(約20個入り)200円で商品化。経営学部学生による大学内の実験ショップ「京學堂」で販売中です。また丹山酒造さんが下鴨神社他でも販売されています。



# 人生一直線！仕事に誇りを持ち常に全力投球を続ける事務局長

## スポーツひと筋の学生時代

中学時代からソフトテニスを始め、高校ではキャプテンまで務めた石原さんは、多くのテニス仲間とともに京都学園大学に入学した。当時のテニス部は7部という低レベルに甘んじていたが、後輩達にも恵まれてこれを4年間で4部にまでアップさせ、関西のテニス連盟から「いっきに強くなった大学」として注目されたこともあったという。

「部活に打ち込むあまり、ともすれば授業や就職活動がおろそかになった」と学生時代を振り返るが、この「スポーツひと筋」がのちの就職活動にプラスとなる。ある企業の面接で、他の応募学生が頭に詰り込んで自己PRや志望動機を一生懸命に語るなか、石原さんは「私が自信をもって言えるのは、10年間一つのスポーツに打ち込んできたこと。それだけが誇りです」とただ一言。これで見事に内定を勝ち取った。

## 京都学園ひと筋の直球人生

スポーツばかりでなく、人生もまた一直線だ。京都商業高校（現・京都学園高校）から京都学園大学に進んだ石原さんは、卒業後も京都学園高校で事務職

員として12年間勤め、さらに京都学園大学でも事務職員として勤務。同窓会報『CHEER』の制作にも長年にわたって携わるなど、職員として、OBとして母校の発展に全力で取り組み、文字どおり「京都学園ひと筋」の人生を歩んできた。

「二つのことをコツコツと一生懸命続けることは、誇りにつながる」という持論のもと、学校法人京都学園での仕事を人生の誇りとし、現在は「すべては学生のために」をモットーに、京都学園大学の事務局長として多忙な日々を送っている。



石原 祐次

京都学園大学事務局長  
Profile 昭和55年経済学部経営学科卒業。法人財務課、就職課（現キャリアサポートセンター）、総務課、リエゾンセンター、教務課、入試課を歴任。

## 教員



経済学部 教授  
波多野 進



経済学部 教授  
大西 辰彦



経営学部 教授  
櫻井 俊則



法学部 准教授  
岩下 雅充



法学部 准教授  
表田 充生



人間文化学部 准教授  
青盛 透



バイオ環境学部 教授  
加藤 暢夫



バイオ環境学部 教授  
桑原 保正



バイオ環境学部 教授  
讃岐田 訓



バイオ環境学部 准教授  
今村 彰生

## 職員



入試課主査  
田中 宏



総務課長  
辻 彰彦



教務課  
岸本 裕



教務課  
儀保 清香



教務課  
小田 さつき



教務課  
島田 知彦



学生相談室  
平松 加依子

## 学園大魂を燃やして次々と成果を挙げ 一段と期待が膨らむ体育・文化会活動

学生時代の思い出として忘れられないのが、日々練習に明け暮れたクラブ活動だ。その情熱と伝統を受け継いで、後輩たちはさらに熱のこもった活発な活動を展開している。今回は特に成果を挙げている6クラブを取り上げ、最近の活動状況や戦績などをレポートした。



### サッカー部

#### 遂に悲願の1部リーグ昇格を達成！ 強豪チームと繰り広げる熱き闘いの日々

昭和45年、関西学生サッカーリーグ3部からスタートしたサッカー部は、昨年12月に行われた1・2部入れ替え戦で遂に悲願の1部昇格を果たし、本年4月9日の阪南大学戦を皮切りに1部リーグで熱戦を繰り広げている。

**スタートから42年目に迎えた**

**歓喜の春1部リーグでの**

**初勝利に向けて健闘中**

昭和44年に同好会としてスタートし、45年から関西学生リーグに参加したサッカー部は、それ以来2部と3部を行き来していたが、平成22年12月11日、大阪長居第2陸上競技場で行われた1・2部入れ替え戦で大阪学院大学を破り、長年の悲願であった1部リーグ昇格を果たした。その初戦となった阪南大学とは2・2で引き分け、以後、第9節まで3分6敗と苦戦しながらも健闘を続けている。



祝賀会開催時、同窓会より応援横断幕を寄贈

**恵まれた環境のもと  
全部員一丸となり上位を目指して  
打ち込む練習の日々**

1部リーグ昇格の裏には恵まれた環境がある。平成21年3月にはJFA公認のロングパイル人工芝ピッチが完成。また、硬式野球部などとともに強化指定クラブに選ばれ、選手強化策などに大きなプラス効果をもたらした。現在70名の部員を擁し、火・金曜日は17時～21時、土・日曜日は9時～17時を活動時間とし、すべての部員がリーグ上位を目指し一致団結して猛練習に打ち込んでいる。

### 硬式野球部

#### がつちりかみ合った投打で京滋リーグを優勝し 第60回全日本大学野球選手権記念大会に出場

今年の京滋大学野球春季リーグを10勝2敗1分の好成績で乗り切り優勝。昨秋に続き連覇を果たした硬式野球部は、東京ドームで行われた第60回全日本大学野球選手権記念大会に出場した。

**創部80年の伝統と栄光をバックに  
京滋リーグの常勝チームへと躍進！**

昭和5年に創部した京都商業学校の伝統を受け継ぎ、伝説の大投手・澤村栄治選手の流れを汲む野球部は、今や京滋大学野球リーグの常勝チームとして君臨するに至っている。昨秋はリーグ優勝こそ果たしたものの、関西選手権で無念の敗退を喫して神宮大会出場を逸した。その悔しさをバネにメンバー全員が日々練習を重ね、リーグ戦を勝ち抜いて念願の東京ドームへの切符を手に入れることができた。



**全日本選手権大会での  
敗戦を糧にして、秋季大会での  
リベンジに闘志を燃やす**

全日本大学野球選手権の1回戦は6月7日、九州六大学野球リーグ代表の福岡大学と対戦。残念ながら普段の実力が発揮できず、散発三安打に抑え込まれて6・0で敗退した。しかし、全日本選手権大会で得たものは大きい。この経験を糧とし、さらにメンバー全員が結束を固めて秋季大会へのリベンジを誓っている。現在、部員数は105名を数え、活気に満ちて毎日約4時間の練習に励んでいる。



**地域活動に参加して地域理解を深め  
地元・丹波の魅力を近畿全域に発信**



地域の方々とともに地域の魅力を広く発信しようという目的で16作品を制作。そのうち7作品が選ばれ、昨年10月から3カ月間、「京都・丹波Do-たんばRadio」として、京都を中心とする近畿一円でオンエアされた。これらの番組を制作するにあたり、素材を求めて幾度となく地域活動に参加し、地域理解を深めることができた。当面の目標として、昨年惜しくも最終選考で落ちたNHKコンクールでの入賞を目指しており、男子16名・女子2名の部員のスキルをさらに高め、チャレンジを続けていく。



**GBS 京都学園大学放送局**

**基礎&実践的な練習を積み重ね  
3部Bで全勝優勝し3部Aに昇格**



基礎の部分を徹底的に鍛えるとともに、練習試合を多く取り入れるなど実践的な練習を積み重ねた成果が実を結び、昨年の女子バスケットボール3部Bリーグ戦で見事に全勝優勝を飾ることができた。その戦績にふさわしく、スリーポイント王と優秀選手賞も出している。楽しく明るく、かつやるべきときは真面目に練習するのがモットー。負けん気を前面に出して練習に、試合に臨んでいる。次の目標はもちろん2部昇格。そのため練習の成果をしっかり活かし、1試合、1試合よい勝ち方を目指していく。



**女子バスケットボール部**

**連日にわたる厳しい練習が実を結び、  
昨年の全国大会で見事5連覇を達成!**



昨年12月、栃木県の日冕スポーツランドNS293で開催されたキャンパスオフロード全国大会に11名のライダーが参加。当日は10名のOBや顧問の森田先生などとともに会場へ向かった。結果は見事に団体優勝、全国大会で5連覇という輝かしい成績を収めることができた。現在、部員は男子17名・女子9名の計26名。普段は笑いが絶えない楽しい部活だが、いったん練習に入れば全員が厳しい表情に一変して集中。今年は団体・個人双方での優勝を目指し、早くからエンジン全開で猛練習に明け暮れている。



**二輪部**

**日ごろの稽古の成果を十分に発揮して  
梨木神社の茶室で冬茶会を盛大に開催**



昨年12月、京都・梨木神社の茶室を借りて冬茶会を開催した。学生の茶会を超えた盛大なものにするため、裏千家の家元や先生に指導を仰ぎ、茶道部OBに茶道具を借りるなど、多くの方々の協力を得た。その一方、自分たちで考案したお菓子を老舗の菓子店に調製してもらうなど、部員全員の知恵と努力で大きな成功を収めることができた。今年もさらに実りある冬茶会を催すため、男子6名・女子10名の部員が日々稽古に励むとともに、学内外で活躍できる場があれば積極的に参加していく予定である。



**茶道部**

# 2012年度入試概要

**母校の入試にお力添えをお願いします。**  
 2012年の入試日程が決定いたしました。  
 お子様はもちろん、ご親戚、お知り合いの方々にも、  
 受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。  
 大学案内および入学願書は無料で送付致しますので、  
 ご希望の方は本学入試課までご連絡ください。



## TOPIC 1 同窓会優遇制度

入学手続金を返還します。

入学者の「父母」「祖父母」「兄弟姉妹」のいずれかが、京都学園大学あるいは京都文化短期大学を卒業した方、または京都学園大学に在学中の方は、入学後申請により、入学手続時に納付された一次手続金（入学金）相当額を返還いたします。  
 次頁全ての入試日程に適用します。

## TOPIC 2 成績優秀者給付奨学金制度

成績優秀者に適用します。

次の入試区分において、成績優秀者給付奨学金制度を適用します。

- ◆ 指定校推薦入試
- ◆ 21世紀スポーツリーダー入試
- ◆ 文化・芸術リーダー入試
- ◆ 一般入試A日程・B日程・C日程
- ◆ センター利用入試A日程・C日程

## TOPIC 3 センター利用入試

センター利用入試が3月も出願可能です。

センター試験を利用して受験する場合、検定料は1学科（専攻）につき50000円です。

## TOPIC 4 沖縄に試験会場を新設

より受験しやすくなります。

公募推薦入試A日程と一般入試A日程において、沖縄（那覇）に試験会場を新設します。また、公募推薦入試、一般入試の全日程において、本学以外に東京、名古屋、金沢、大阪、岡山、広島、高松、福岡で試験を実施します。

## TOPIC 5 文化・芸術リーダー入試を新設

文化・芸術活動を評価します。

本学の放送局、もしくは茶道部での活動を推進することを希望し、高等学校での放送部（映画部、写真部、その他芸術系クラブなど映像・音声系の実績を有する者を含む）、または高等学校での茶道の活動の実績を有する者が対象です。

## TOPIC 6 学科（専攻）間同日併願制度

学科（専攻）間での併願が可能です。

一般入試B日程・C日程では、「社会学系学部（経済学部／経営学部／法学部）」で最大3学部まで、「人間文化学部（心理学科／メディア社会学科／歴史民俗学専攻）／日本語日本文化専攻／国際ヒューマン・コミュニケーション学科）」で最大3学科（専攻）まで併願できます。併願しても入学検定料の追加は必要ありません。

## TOPIC 7 志望順位受験制度

バイオ環境学部は第2志望受験ができます。

バイオ環境学部では公募推薦入試および一般入試において第2志望受験ができます。第1志望学科が不合格で合計点が第2志望学科の合格最低点を上回る場合、第2志望合格となります。入学検定料の追加は必要ありません。

## TOPIC 8 入学検定料の減額制度

複数日受験、オープンキャンパス参加特典により入学検定料を減額します。

- ◆ 一般入試A日程で2日以上受験する方の入学検定料を減額します。
- ◆ 受験日数1日↓3万5000円
- ◆ 受験日数2日↓5万円
- ◆ 受験日数3日↓6万円
- ◆ 受験日数3日あたり2万5000円
- ◆ 1日あたり2万円
- ◆ 1日あたり2万円

詳しくは入学試験要項で必ずご確認ください。

### 【オープンキャンパスの特典】

2011年度のオープンキャンパス参加者は、下表のとおり入学検定料を減額させていただきます。

#### 【対象者等】

- ・2011年度実施のオープンキャンパス参加者（2012年度入試が対象）。

オープンキャンパスに参加された際に記入する「参加票」によって参加を確認いたします。

入試区分	正規検定料	減額	減額後検定料
AO入試、21世紀スポーツリーダー入試、文化・芸術リーダー入試、指定校推薦入試、公募推薦入試、一般入試（1日受験）	35,000円	-15,000円	20,000円
一般入試A日程（2日受験）	50,000円	-20,000円	30,000円
一般入試A日程（3日受験）	60,000円	-20,000円	40,000円



2012年度入試日程

制度	選考区分	学部	内容	出願期間	試験日 審査日	合格発表 (審査結果発表)	一次手続	二次手続
AO入試	OC参加型 A日程※1	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	エントリーシート、 模擬授業、面接	エントリー: 8/18(木)~8/31(水) 正式出願: 9/21(水)~10/5(水)	9/11(日)	10/12(水) [9/20(火)]	12/22(木)	2/24(金)
	OC参加型 B日程※1			エントリー: 9/26(月)~10/5(水) 正式出願: 10/26(水)~11/4(金)	10/16(日)	11/11(金) [10/25(火)]	12/22(木)	2/24(金)
	OC参加型 C日程※1			エントリー: 11/1(火)~11/16(水) 正式出願: 12/7(水)~12/14(水)	11/27(日)	12/20(火) [12/6(火)]	1/13(金)	2/24(金)
	小論文型 A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部/ バイオ環境学部		エントリー: 8/18(木)~8/31(水) 正式出願: 9/21(水)~10/5(水)	9/11(日)	10/12(水) [9/20(火)]	12/22(木)	2/24(金)
	小論文型 B日程	エントリー: 9/26(月)~10/5(水) 正式出願: 10/26(水)~11/4(金)		10/16(日)	11/11(金) [10/25(火)]	12/22(木)	2/24(金)	
	小論文型 C日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部		エントリー: 11/1(火)~11/16(水) 正式出願: 12/7(水)~12/14(水)	11/27(日)	12/20(火) [12/6(火)]	1/13(金)	2/24(金)
	小論文型 D日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部※2		エントリー: 2/20(月)~3/8(木) 正式出願: 同時出願	3/15(木)	3/19(月) [3/19(月)]	3/23(金)	3/23(金)
21世紀スポーツ リーダー入試	A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部※3	実技、面接	8/18(木)~8/31(水)	9/11(日)	9/20(火)	12/22(木)	2/24(金)
	B日程			9/26(月)~10/5(水)	10/16(日)	10/25(火)	12/22(木)	2/24(金)
	C日程			1/5(木)~1/19(木)	1/28(土)	2/7(火)	2/24(金)	3/9(金)
文化・芸術 リーダー入試	A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部/ バイオ環境学部	高等学校在学中の活動実績、 面接	8/18(木)~8/31(水)	9/11(日)	9/20(火)	12/22(木)	2/24(金)
	B日程	9/26(月)~10/5(水)		10/16(日)	10/25(火)	12/22(木)	2/24(金)	
	C日程	1/5(木)~1/19(木)		1/28(土)	2/7(火)	2/24(金)	3/9(金)	
公募推薦入試	A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	英・国・数より 2教科2科目を 選択+全体の評定平均値×20	10/20(木)~11/4(金)	11/13(日)	11/22(火)	12/2(金)	12/22(木)
		バイオ環境学部	英・数・理より 高得点2教科2科目を 採択+全体の評定平均値×20					
	B日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	英・国・数より 2教科2科目を選択+全体の 評定平均値×20	11/24(木)~12/9(金)	12/17(土)	12/27(火)	1/13(金)	2/3(金)
		バイオ環境学部	英・数・理より 高得点2教科2科目を 採択+全体の評定平均値×10					
一般入試	A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	英・国・数・地歴より 高得点2教科2科目を採択	1/5(木)~1/19(木)	1/25(水) 1/26(木) 1/27(金)※4	2/7(火)	2/24(金)	3/9(金)
		バイオ環境学部	英・数・理より 高得点2教科2科目を採択					
	B日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	英・国・数・地歴より 高得点2教科2科目を採択	2/1(水)~2/15(水)	2/21(火)	2/29(水)	3/9(金)	3/23(金)
		バイオ環境学部	英・国・数・理より 高得点3教科3科目を採択					
	C日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	英・国・数・地歴より 高得点2教科2科目を採択	2/20(月)~3/8(木)	3/14(水)	3/19(月)	3/23(金)	3/23(金)
		バイオ環境学部	英・数・理より 高得点2教科2科目を採択					
センター利用入試	A日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	国・地歴・公・数・理・外国語より 高得点3教科3科目を採択	1/5(木)~1/13(金)	本学の個別 試験等なし	2/14(火)	2/24(金)	3/9(金)
		バイオ環境学部	外国語・理・国・地歴・公・数より 高得点3教科3科目を採択					
	B日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	国・地歴・公・数・理・外国語より 高得点2教科2科目を採択	1/16(月)~1/25(水)				
		バイオ環境学部	外国語・理・国・地歴・公・数より 高得点3教科3科目を採択					
C日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	国・地歴・公・数・理・外国語より 高得点3教科3科目を採択	2/1(水)~2/15(水)	2/29(水)	3/9(金)	3/23(金)		
	バイオ環境学部	外国語・理・国・地歴・公・数より 高得点3教科3科目を採択						
D日程	経済学部/経営学部/ 法学部/人間文化学部	国・地歴・公・数・理・外国語より 高得点2教科2科目を採択	2/20(月)~3/8(木)	3/19(月)	3/23(金)	3/23(金)		
	バイオ環境学部	外国語・理・国・地歴・公・数より 高得点3教科3科目を採						

※1 OCはオープンキャンパスの略。 ※2 人間文化学部 歴史民俗・日本語日本文学 歴史民俗学専攻を除く。 ※3 人間文化学部 歴史民俗・日本語日本文学を除く。 ※4 バイオ環境学部を除く。

入学に関するお問い合わせ先 TEL 0771-29-2222(入試課直通) E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp

## オープンキャンパス 2011S

8/6<sup>±</sup> 8/7<sup>日</sup> 8/21<sup>日</sup> 9/18<sup>日</sup> 10/9<sup>日</sup> 11/6<sup>日</sup>

●全日程ともに受付 9:30~ / 開催時間 10:30~15:30



## 平成22年度京都学園大学同窓会奨学金

「人物優秀であり、京都学園大学の名声を高め、他の学生の模範となる者に奨学金を給付し、人材育成に資する」ことを目的に設立された『京都学園大学同窓会奨学金』。平成22年度は書類審査・面接を経て10名が採用され、1名につき年額12万円が奨学金として給付されることになりました。



## 第38回同窓会総会概要報告

第38回同窓会総会が下記の内容で実施されましたので、ご報告申し上げます。

【日時】平成22年10月31日(日) 14:00～16:00

【場所】京都学園大学 光風館 K21 教室

- 【議事】
- 第1号議案 平成21年度決算・監査報告について
  - 第2号議案 平成22年度予算(案)について
  - 第3号議案 平成21年度事業報告について
  - 第4号議案 平成22年度事業計画(案)について
  - 第5号議案 会則の改正について
  - 第6号議案 役員の選出について

## ベルカント部OB会

**メンバーそれぞれの故郷の街並みとグルメを楽しむ「ベルカント同窓会」。定期的な開催で旧交を温めています。**

誰が言うともなく「定期的に会って、メンバーの故郷の街並みとグルメを楽しみながら、楽しいトークで盛り上がりましょう」と「混声



合唱団 Bel Canto」のOB会をスタート。初回は平成21年8月22日、「京の夏の涼を楽しむ」をテーマに保津川下りに興じました。昨年は、8月14日に神戸の中華街と旧居留地を散策、翌15日には京都に出かけ、レンタサイクルで鴨川沿いを中心に市内を巡りました。この2日間で合計11名が参加、京阪神はもとより横浜や刈谷(愛知県)、福山(広島県)からも駆けつけ、ディナーやカフェを味わいながら、大いに旧交を温めました。



平成21年8月22日 亀岡駅前にて撮影

## 震災による住所変更について

このたびの東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

東日本大震災の影響で住所変更をされた本学同窓生のご友人がおられる場合、ご本人にご連絡のうえ同窓会宛にご一報ください。新住所に同窓会報「CHEER」を送付させていただきます。

京都学園大学同窓会

TEL.0771-29-2374 (直) FAX.0771-29-2389

E-mail: dousokai@gakuendai.com

## 堀越新会長就任挨拶

### CHEER24号の発刊に寄せて

昨年、浅野会長が任期半ばで退任されました。長きにわたる大任ご苦勞様でした、感謝致しております。次期会長選出までの期間、私が平成24年3月まで彼の任期を引継ぎました。微力ではありますが務めさせていただきますので、ご支援、ご協力をお願い致します。短い期間ではありますが問題は山積しており、どこまでできるのか解かりませんが全力で取り組んで参ります。



我々同窓生も還暦を過ぎてきており、時間的余裕を持って第二の人生設計を考える時期に差し掛かっております。忙しくて慌ただしい会社人から解放されてふっと我にかえると、懐かしいあの学生時代の友人のことが思い浮かびます。同窓会は本部を大学に置いていますが、皆様の近くにも支部があります。ぜひご参加ください。

この9月に関東支部が立ち上がります。これにより、7つの地域支部の体制で活動して参ります。今後は本部と一体になって同窓生交流の場作りを、強力に進めて参ります。年一回の総会を学園祭期間中に開催し、各地からの参加者も年々増加しております。また、それぞれの支部におきましても、年一回は総会や懇親会を開催いたしますのでお立ち寄りください。

同窓会として、母校に何を協力できるのか? 今、人口減少期で大学受難の時代に入っており、わが母校もその憂き目に遭っております。生き残りのため、特色のある大学に生まれ変わる時期になっています。国際化を図り、アジアからの留学生を受け入れる。卒業までに外国語の修得をめざす。コミュニケーション能力を磨き、就職率のいい大学をめざす。資格取得支援により力を入れる。そのような提言を大学に行って参ります。

また、同窓生として入学や就職に協力できるのではないかと考えております。我々の力でより良い母校にしていこうではありませんか。

最後になりますが、平成25年には同窓会設立40周年を迎えます。これを機に、大学協力基金を立ち上げます。現在、大学に対して諸々の助成をしていますが、会費収入の中からの捻出では限度があります。そこで、基金の中から後輩への援助を考えております。野球部は京滋リーグ、サッカー一部は関西学生リーグの1部で活躍しているのは、新聞等の報道で周知のことです。それ以外の部活動においても上位の実績を挙げています。また経済的な理由から退学を余儀なくされている者も出てきております。

可愛い後輩達や、母校の発展のために一肌脱ごうではありませんか。ご寄附のお願いをCHEERの毎号にて継続的に行いますので、ぜひご協力ください。お願い致します。

### ●新役員紹介

濱崎 秀美 (1969E101) 下間 平裕 (2007J031)

小澤 勇次郎 (1970E033) 中尾 綾香 (2007E074)

戸田 脩司 (1970E074)

## 就職支援のための企業紹介のお願い

ご承知のように、経済不況のあおりを受けて新規学卒者の就職環境は厳しさを増しています。

つきましては、皆様が在籍しておられる企業において新規採用計画がありましたらぜひご一報いただき、後輩の就職支援にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、求人に関するお問合せ・ご質問などは下記あてにお願いいたします。

京都学園大学キャリアサポートセンター  
TEL.0771-29-2260 FAX.0771-29-2289  
E-mail: career@kyotogakuen.ac.jp

## 卒業生名簿の登録項目変更についてのお願い

平成の大合併で全国各地の市町村が合併し、表記変更されたケースが数多くあります。皆さまの住所表記に変更はありますか？

同窓会事務局では判明する限り住所変更の手続きを行ってききましたが、それでも毎回数百部のCHEERが所在地不明で返送されてきます。

郵便局によって異なりますが、なかには旧住所表記では合併後2～3年で届けてもらえない場合が多々あります。転宅や結婚などによる住所変更も含め、名簿の登録項目に異動がありましたら、省略せずに正しい住所・電話番号などの変更届けをお願いいたします。

## 同窓生の結婚報告を募集!

本誌では同窓生の皆様の結婚報告を随時募集中!卒業生同士のご結婚、またはご夫婦のどちらかが同窓生というカップルを誌面で紹介したいと思います。掲載希望の方は、おふたりの氏名(旧姓)・卒業年・学部学科・結婚記念日または入籍日をご記入のうえ、ハガキ・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

### ● 掲載写真について

一組につき1枚のみとさせていただきます。プリントの場合は返却までに多少時間がかかることをあらかじめご了承ください。メールにて画像データを送信していただく際は、ファイル形式をJPEGでお願いいたします。

※ 写真・結婚式.jpeg ファイル名も左記の通りにご変更ください

京都学園大学同窓会事務局  
〒621-8555 亀岡市曾我部町南条大谷1-1  
FAX: 0771-29-2389  
E-mail: dousokai@gakuendai.com

申込先

Happy Wedding 🍷



卒業生から嬉しい  
近況報告が届きました。

未永く、お幸せに!

結婚式

平成22年9月18日  
茂木 一宏さん  
平成9年法学部卒  
香織さん  
(旧姓 白畑)

## 同窓会ホームページのご紹介

私たち同窓会の情報はもちろん、母校・京都学園大学や京都・亀岡などの地域情報まで、幅広い情報をご紹介します。記事に対する楽しいコメントをいただくなど、同窓生の交流の場としても活用されています。また龍尾祭情報(ホームカミングデー、音楽ゲストやイベント内容など)についてもお知らせしますので、ぜひ一度アクセスしてみてください。ホームページは同窓生みんなのもの、大いに盛り上げていきましょう!

京都学園大学同窓会ホームページアドレス <http://www.gakuendai.com/>

平成22年度

### 京都学園大学同窓会予算・決算書

(一般会計)

(単位 円)

科目	予算額	決算額
前年度繰越金	2,586,325	2,586,325
会費	17,500,000	17,650,000
雑収入	10,000	2,114
一般積立金より繰入	0	0
収入の部合計	20,096,325	20,238,439
科目	予算額	決算額
<b>事務費</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,639,475</b>
人件費	200,000	120,000
事務補助費	1,400,000	1,519,475
<b>会議費</b>	<b>2,000,000</b>	<b>1,989,210</b>
会議費	1,200,000	1,108,880
交通費	800,000	880,330
<b>事業費</b>	<b>13,450,000</b>	<b>14,809,963</b>
会報発行費	3,850,000	4,000,724
名簿管理費	200,000	0
総会費	200,000	200,000
助成費	4,800,000	4,496,200
支部運営費	3,000,000	4,911,107
奨学費	1,200,000	1,200,000
慶弔費	200,000	1,932
<b>積立金</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>
一般積立金	1,000,000	0
事業積立金	0	0
予備費	2,046,325	0
翌年度繰越金	0	1,799,791
支出の部合計	20,096,325	20,238,439

### 平成22年度 事業報告

1. 定時総会、理事会等の開催
2. 会員名簿管理  
会員総数 25,478名(内、住所不明者 4,846名 逝去者 112名)※平成22年度未現在
3. 会報誌「CHEER」NO.23の発行
4. 役員の変更
5. 同窓会ホームページの運営・管理
6. 支部活動支援
7. ホームカミングデーの開催(平成22年10月29日～31日)
  - 同窓会専用テントでの情報交換 参加人数 / 314人
  - ミニパーティの開催 参加人数 / 約60名
8. 同窓会奨学金の給付
9. 在学生支援事業  
学友会親睦会の開催、優秀クラブ表彰、卒業記念品の贈呈、龍尾祭への助成、他

### 会議

- ◆ 理事会 / 平成22年5月15日(土)・10月31日(日)
- ◆ 常任理事会 / 平成22年4月10日(土)・6月26日(土)・10月9日(土)、平成23年3月5日(土)
- ◆ 支部長会議 / 平成22年5月15日(土)・10月31日(日)



2011年  
第43回

# 龍尾祭



日程 平成23年10月28日(金)・29(土)・30日(日)

京都学園大学  
第43回龍尾祭  
実行委員会  
委員長 浅野 圭祐



今年は恒例の音楽祭・暴笑祭・文化講演会のほか、フリーマーケット、ファイナーレのレーザーショーなど、楽しく、そして、思い出に残るようなイベントを行います。龍尾祭が盛り上がるよう、委員一同、協力し合って取り組んでいきますので、ぜひこの機会にご家族やお友達とお誘いあわせのうえ、遊びにいらしてください。

## フリーマーケット出店募集!

第43回龍尾祭期間中の2011年10月29日(土)・30日(日)にフリーマーケットを開催いたします。母校の学園祭で出店していませんか? 詳細につきましては、龍尾祭実行委員会 HP に9月頃掲載しますのでぜひご覧ください。

## 三遊亭京楽さんによる防災落語公演

東日本大震災の被災地をまわり、落語を通して被災者のケアに取り組んでいる本学卒業生の落語家、三遊亭京楽さんによる「防災落語と被災地ほうこく会」を開催します。ぜひご参加ください。

日時 平成23年10月30日(日)13:00～  
場所 京都学園大学 光風館 K21号教室

## 龍尾祭ホームページを随時更新中!

音楽祭のゲストなど決まり次第、随時更新していきますのでご覧ください。

<http://ryubisai.jimdo.com/>  
お問合せ先  
TEL・FAX 0771-29-2274

## 平成23年度ホームカミングデー／第39回同窓会総会開催のお知らせ

本年も龍尾祭開催期間中にホームカミングデーを開催。500円相当の金券を配布させていただきますので、本誌送付時の宛名台紙を必ずお持ちください。

また、平成23年10月29日(土)には第39回同窓会総会を開催しますのでぜひご参加ください。

総会終了後、光風館会議室にてささやかなミニパーティーを開きます(アルコールなし)。参加費不要ですので、ぜひお立ち寄りください。

### 平成23年度 ホームカミングデー

日時 平成23年10月28日(金)～30日(日) 9:30～  
場所 京都学園大学 光風館前テント

### 第39回 同窓会総会

日時 平成23年10月29日(土)14:00～  
場所 京都学園大学 光風館K21号教室

## 第44回龍尾祭 パンフレット広告募集

来年度龍尾祭のパンフレットに広告を掲載して下さるスポンサー様を募集しております。龍尾祭を盛り上げるために、ぜひともご協力ください。詳細につきましては、下記の連絡先までお問い合わせください。  
龍尾祭実行委員会 担当 中根直也 TEL: 0771-29-2274

思い出の場所・懐かしい人を  
調査します!



亀岡に住んでいた頃によく通ったお店、お世話になった人、学生時代に過ごした下宿の“今”が気になりますか? 同窓会で調査しますので、お電話・FAX・メールにて下記の連絡先までお気軽にご依頼ください。



## 編集後記

昨年度、同窓会報 CHEER のサイズを今までのB5サイズからA4サイズに変更しました。

今年度は、読みやすさを向上・確保するため、文字サイズを大きく、そして、字の大きさととのバランスを保つため、行間も合わせて拡大しました。それに伴い、掲載する情報量が減らないように、ページ数を増やしました。皆さん、お気づきになりましたでしょうか。

各支部総会で全国を回り、色々なご意見やご質問をいただきました。皆さんからの意見などを元に、同窓生の頑張っておられるお姿や母校の今を、より多くお伝えできるように毎号新鮮な話題を求め取材等に奔走しています。ご意見、ご感想などお気軽に事務局までお寄せください。お待ちしております。

また、現在、同窓会では支部活動の充実に向けた支援や設立40周年記念事業の取り組みを進めているところです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

今後とも、本会の活動にご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。  
(広報委員会)

同窓会への  
お便り・情報を  
募集



皆様の近況報告、誌面への掲載希望や紹介、クラス会・OB会の報告など何でも結構です。お気軽に同窓会事務局までお寄せください。

京都学園大学同窓会事務局 TEL.0771-29-2374(直) FAX.0771-29-2389  
E-mail:dousokai@gakuendai.com

## 京都学園大学同窓会

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1 TEL. 0771-22-2001(代)

<http://www.gakuendai.com/>